

| 取組項目 | | 取組の概要 | 令和7年度の取組 | |
|----------------|----|---------------------------|---|---|
| | | | 長寿社会課の取組 | 関係機関等の取組 |
| 現状分析・課題抽出・施策立案 | 旧ア | 地域の医療・介護の資源の把握 | 「旭川市入退院時の医療と介護の連携の手引き」の活用を促し、地域の医療・介護関係者間の連携を図る。 | 【地域包括支援センター】 圏域内に存在する医療機関、居宅介護支援事業所の把握に努める。 |
| | 旧イ | 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 | 昨年度と同様の取組を継続する。 旭川市在宅医療及び介護連携推進検討会にて、課題の抽出と対応策の検討を行なう。 | 【保健総務課・旭川市医師会・長寿社会課】 「在宅医療推進検討会議」（旭川市医師会、旭川市保健総務課及び長寿社会課による会議）の開催。 |
| 対応策の | 旧ウ | 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 | 事業に係る各取組の周知方法の検討。 【内容】 医療機関、居宅介護支援事業所のそれぞれに、 ・事業の概要 ・旭川市入退院時の医療と介護の連携の手引 ・あさひかわ安心つながり手帳 ・在宅医療・介護ガイドブック ・在宅医療・介護連携相談窓口 の説明及び活用を周知するちらしを作成（令和3年度から配布） | 【地域包括支援センター】 圏域単位で医療と介護の連携に係る研修会・意見交換会等の開催。 【保健総務課】 関係者向け研修会の開催 日時 令和8年1月31日（土）午後3時～午後5時30分 会場 旭川市総合庁舎大会議室B 講師 社会医療法人財団大和会 東大和ホームケアクリニック 院長 森 清 医師 対象者 調整中 テーマ 調整中 |
| | 旧エ | 医療・介護関係者の情報共有の支援 | 昨年度と同様の取組を継続。 ・あさひかわ安心つながり手帳の配付 ※関係する医療・介護関係者や緊急の連絡先等を記載し、連携相手を共有するための黄色い手帳「あさひかわ安心つながり手帳」を、担当の介護支援専門員を通じて介護保険サービス利用者に配付。 ・わたしのこれからシートの配付 | 【旭川市医師会】 1 医療及び介護関係者のICTを活用した情報共有ツールとして、バイタルリンクを活用 2 旭川市医師会医療介護連携ICTネットワーク「ゆっきりんく」に係るホームページを整備。 ※長寿社会課、保健総務課、旭川市在宅医療・介護連携相談窓口も、医療・介護関係者への効果的な周知のため、バイタルリンクに加入し、連絡帳機能を活用 |
| の | 旧オ | 在宅医療・介護連携に関する相談支援 | 昨年度と同様の取組を継続。 ・市立旭川病院へ委託により旭川市在宅医療・介護連携相談窓口を設置。 (地域の医療・介護関係者、地域包括支援センター等からの在宅医療・介護連携に関する相談窓口) ※令和7年度委託契約締結済 | |
| | 旧カ | 医療・介護関係者の研修 | 昨年度と同様の取組を継続。 ・医療・介護関係者に対し、各取組の説明、周知及び在宅医療・介護連携に関する研修を開催する。 ※令和8年2月頃、医療関係者及び介護関係者の交流会の開催を予定。 | 【旭川市医師会】 在宅医療に係る研修会の実施 【保健総務課】 上記に同じ（関係者向け研修会の開催） |

| 取組項目 | | 取組の概要 | 令和7年度の取組 | |
|-----------|----|---------------------------------------|--|--|
| | | | 長寿社会課の取組 | 関係機関等の取組 |
| 実施 | 旧キ | 地域住民への普及啓発 | <p>在宅医療・介護連携推進に関する講演会の開催、パンフレットの作成・配布等により、地域住民の在宅医療・介護連携の理解を促進する。</p> <p>1 在宅医療・介護ガイドブックの配布 地域住民に在宅医療に関する情報を提供するため、旭川市医師会及び保健総務課と協働し、令和2年2月に本市独自のパンフレットを作成。 旭川市在宅医療・介護連携相談窓口の業務として、医療機関及び介護事業所の希望に応じ、必要部数を配布している。 ※旭川市医師会及び保健総務課と協働した取組</p> <p>2 地域住民向けの講座等の開催 昨年度と同様の取組を継続。（市立旭川病院地域医療連携課 在宅医療市民講演会としても実施。） 日時 令和8年3月（予定） 会場 市立旭川病院 大会議室 講師 (1) ReHope旭川神楽 施設長 中島 氏、佐々木看護師 (2) 旭川赤十字病院訪問看護ステーション 所長 五林 氏 対象 旭川市民70名程度 内容 調整中（施設も含めた看取りに関すること）</p> | <p>【旭川市医師会】 市民公開講座の開催。</p> <p>【保健総務課】 市民に向けた在宅医療に関する講演会の開催。 日時 令和7年10月11日（土）午前10時～午前11時40分 会場 旭川市大雪クリスタルホール 国際会議場 講師 (1) 訪問看護ステーションモモ 所長 青木 智香子 氏 (2) 森山メモリアル病院 訪問リハビリ東出張所 作業療法士 佐伯 めぐみ 氏 対象 旭川市民 参加者数 109名 内容 在宅医療で自分らしく過ごす～訪問看護・訪問リハビリの視点から～</p> |
| 対応策の評価・改善 | 旧ク | 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携 | <p>複数の関係市町村が連携して、広域連携が必要な事項について協議する。</p> <p>昨年度と同様の取組を継続。 ・上川総合振興局が事務局として設置する、上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会に参加。 ・上川中部保健医療福祉圏域連携推進情報交換会に参加。 ・上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会ワーキングに参加。</p> | <p>【保健総務課】 左記に同じ（専門部会及び情報交換会に参加。）</p> |
| | | 策定した指標を確認し、いわゆるP D C Aサイクルに沿った取組を目指す。 | 指標を都度確認し、新たな課題分析に用いる。 | |